



'わらじづくり免許皆伝!'

～ 老人(四日町常盤クラブ)から子どもたちへ～

神宮寺で
子ども
博物館



これからの地域医療を考える



市民と語る日で 地域医療座談会

八月の市民と語る日は、「地域医療」をテーマに開催しました。当市では、即々から医療施設の整備・医師の確保などがきかれており、市でも重点施策として取り組んでいます。また多くの課題を抱えています。このため今年度、総合的な医療充実のための施策をもち込んだ「地域医療計画」を策定することになっていますが、そのワンステップとして、「地域医療を考える」市民と語る日を設けたものです。

前半は人工透析患者、食生活改善推進委員、献血友の会、婦人会、助産婦など各分野で医療に関係する方々三十七名が出席してフリーの話し合い。後半は、地域医療従事者と市民の代表による「これからの地域医療を考える座談会」を開き、地域医療全般について語り合いました。

座談会出席者

山口 誠士(医師会長・山口医院院長)	西川 富子(中条病院看護婦)
林 偉賢(桂味医院院長)	平沢 ユリ子(市保健衛生課保健婦長)
登坂 行雄(至誠堂医院院長)	関口 四郎(昭和町3)
和田 淳二(十日町病院院長)	田中 誠(桑 原)
関口文二郎(歯科医師会長・関口歯科医院院長)	児玉 澄子(稲 葉)
相沢 正己(十日町病院事務長)	河野辺久美子(上新田1)

司会：馬場市保健衛生課長

医師の確保・施設の充実を

司会 交通体系の発展によって日本全国は短時間で結ばれ、マスコミによって世界情勢が同じレベルで入ってきますが、医療の問題だけは段々地域格差ができていくようです。今日は、それぞれの立場で、普段考えていることをお出しいただき、意見交換しながら、これからの地域医療を考えるところに結びつけたいと考えます。まず医療を受けられる立場のみなさんからご意見をお願いします。

河野辺 十日町地域の医療体制の問題として①夜間医療体制の整備、特に小児科関係の夜間救急診療の実施 ②現在休日救急医として行っている休日医療体制で、内科系と外科系をセッットにした体制を組めないか。また、休日診療についても二十四時間体制による診療を ③十日町病院は地域の中核病院として、頭の先から足の先までカバーできるような施設の充実を ④老人が安心して病院にかかりながら十分治療が受けられる老人リハビリセンターの構想を ⑤精神患者、特にアル中患者への対応などがあると思います。

児玉 自分自身、老人になって感じたことは、国民健康保険料が高いということです。年間十一万円余も払っていますが、市の保険医療行政について聞かせてください。また老人医療について、病院の待合室が社交場のようであり、あの医者が良いと思えば今までもらった薬も飲まないで病院を棄てる患者をみるたびに、そんな人達からは医療費を取ったらと思っていたが、自分もその年になり、老人医療に感心を持っているので、市の考え方を聞かせてください。

関口 まず医師の問題として、十日町病院の耳鼻咽喉科と整形外科の先生がたびたび変わっている。手術後長期的に診療を受ける患者も多いので、定着してもらいたいものです。また、人工透析施設が市内にできるそうですが、週二・三回の透析を受けないければならない重症の患者は若い人に多く、妻子を養っているのので、夜間の透析について配慮してほしいものです。

これからの地域医療に、老人問題の占める割合が大きいが、健康教育に緑の空間・組織強化

司会 つづいて看護する立場からご意見をお願いします。

西川 看護上の問題として、私が勤めている病院の入院患者は、内科で六十五歳以上が七五%以上、精神科でも同様の傾向で老人が増えています。看護婦は二十四時間を三交代で看護していますが、腰痛症が大きな社会問題

医療にたよる老人になってもらっては困るので、五十歳以上の人は月に二回、六十歳以上になったら三回くらい健康診断をしないといけない考え方を普及してほしいものです。

田中 私は下条で献血運動をしています。このきっかけは、五年前に身内に大きな病気をした人がいて、手術の際献血手帳を持っていた人が少なく、これは下条にゆうあい号がこないことが原因だと知った時からです。以来四年間、各方面からの指導

で下条にゆうあい号にきてもらい、若い仲間が集まって献血の意義についてPRを行ってきました。まだ献血に恐怖を持っている人が多く、映画はたいへん効果があります。ぜひ市で映写用のテープを整備してもらいたいものです。また、下条では現在四九九人の献血台帳を整備してあります。血液不足の中で市全体での台帳整備のため市のバックアップが必要なのではないでしょうか。

今後の医療では、十日町病院を軸として、病院、医院が特色を持った医療体制を備えることと、健康づくりの面からは、心のゆとりを持つことが大切なので、世代に応じた施設をとり入

れた緑の空間が望まれます。

平沢 地域の人たちの健康管理を担当している立場から、医療体制の充実には根本的に必要ですが、その前に、地域に根ざした健康づくりのため、健康教育が重要だと思っています。自分の健康は自分で守ることが基本ですが、個人ではどうしようもないことがあるので、地域での組織の育成が必要です。そのためには、行政内でのスタッフを充実してゆくことが急がれます。

相沢 事務をやっていると、十

医師の役割・家庭の役割

司会 それでは、直接医療を担当している先生方からご意見を願います。

関口 歯科医院は、十年前には都市で十三軒で、人口でいうと六千人を一人で診療するという環境だったため、患者もだいたい



日町の人は医療については小千谷、長岡に行っているなどの話を聞いていますが、十日町病院は地域の中核病院として、二次医療を担当してゆかなければと思っています。その中でも、医師の不足がめだつており、常に働きかけをしている所です。今後の医療には、病院と医局、医師会の先生との間に協力体制を整えてゆくことが増々大切になってきています。一方、高度な医療を受けられる設備、体制づくりを進めなければなりません。

小千谷、長岡に流れました。しかし、その後医師も九人増え、患者もじりじりしている状況で、一般の患者からの苦情も近年はきていません。

和田 十日町病院の基本的な考え方は、中魚、十日町の患者の一応の面倒は全部みたい気持ちですが、専門的でケースが少ないものについては二次医療機関でお願いしたい。小児科、耳鼻科の医師が変わる原因は、現在新潟大学に固定して病院に就職できる教育された医師がいなため、もう少ししたてば、責任医師が固定して、その下に若い人が交代でくるようになると思う。病院施設の充実には努力してゆきますが、もう一つ考えなければいけないのは健康教育です。最近では核家族化が進み、若いお



母さんは、子供の症状を理解できずにすぐ病院にくるようです。その前に、まず家族の中で解決しようとする方向への教育が必要なのではないでしょうか。

登坂 二十万ともいわれる過剰医師の波の中で、この地域だけは別天地です。私が心配するのは、第一線に立つて初期の治療を行う開業医のスタッフが少ないこと、その人たちが高齢化していることです。私も開業した三十年代以降、一軒も開業医が増えておらず、この間亡くなった方もいるため、あと五年もすれば開業医は半数になり、十年たてば病院を主体とした医療が大部分を占めるでしょう。

そのための病院の施設整備と、開業しようとする医師に対する受入体制を整えなければなりません。また、休日救急医を担当して、患者の九割までは、あえて休日

にこなしてもよいような中身なんです。病気は医者に行けばいいというおっかかた態度でなく、家庭での応急措置をはじめとした教育が必要です。

林 最近の患者は、何でも専門、最高級の要望をします。開業医は、最新の機器をそろえたくても、活用する回数を考えるといへんなので、できることとできないことをわきまえて要求してもらいたいものです。それから、まず近くの一般のお医者さんにみてもらい、何でも相談してもらって、そこでまにあわない時専門医にかかるようにしてもらいたいものです。

医師の確保については、一番いいのは地元出身の方に帰ってもらうこと、地元から医師を育てることなので、行政からも努力をお願いします。

医療機関の連携を密にして

山口 十年、二十年前より、はるかに医療全般について改善されていますが、これをもっと良くしてゆくにどうするかという前向きな姿勢で医師会は取り組んでいます。

高額な医療機器が開発され、使う人達も専門化してきている現在、何でも十日町ということとは通らないので、魚沼地方の他の病院とも連携プレーで対応する考えです。都市の医療充実のためには、中核病院である十

日町病院の充実、開業医と病院病院と病院の連携を密にする方向にむかっています。

近年、地域医療という言葉がもてはやされていますが、今もっている地域の資源を活かしながら、効果的な医療を進めるため、医療担当者や行政と地域住民がチームワークを組み、意見を交換しながら地域医療について早急に研究してゆきます。

夜間医療体制については、前から検討していますが、医師の体制が整わず実現されていません。研究段階ですが、現在消防と救急病院に設置されている医

地域医療は四本の柱で

市長 皆さんの話を聞いて、これからの十日町の医療を考えてゆく場合、四つの問題に集約できると思います。一つは、医師の充実、休日夜間診療、病院、医療の機能分担、患者のモラル

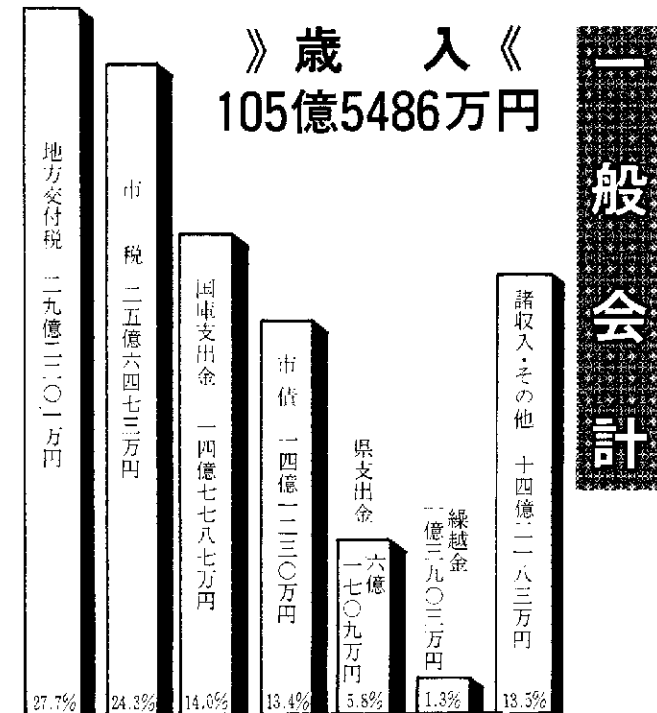


とマナーなどを含めた医療体制、二つめは保険制度で、十日町市独自のアイデアを折り込める保険制度があるかどうか。三つめは老人対策をどうするか、具体的には、リハビリ、健康診断など。四つめとしては健康教育対策で、これには組織づくりやスタッフ、心と体をやすらげる空間をどうつくるか、ボランティア育成などがあげられます。もっとも大きいのは医療体制そのものの問題で、医師の高齢化、開業医が増えていないなど切実な問題です。

この四つを柱として、医師会、市民の皆さんの協力を得ながら早急に地域医療についての骨格をまとめて皆さんに提案したいと考えています。

の家計簿

57年度決算

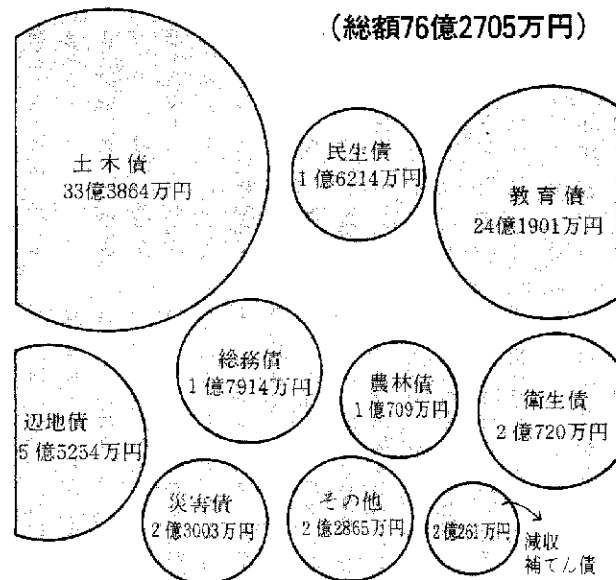


市のお金がどのように使われているかなどを市民の皆さんに理解いただくため、57年度決算と58年度6月末予算及び執行状況をお知らせします。

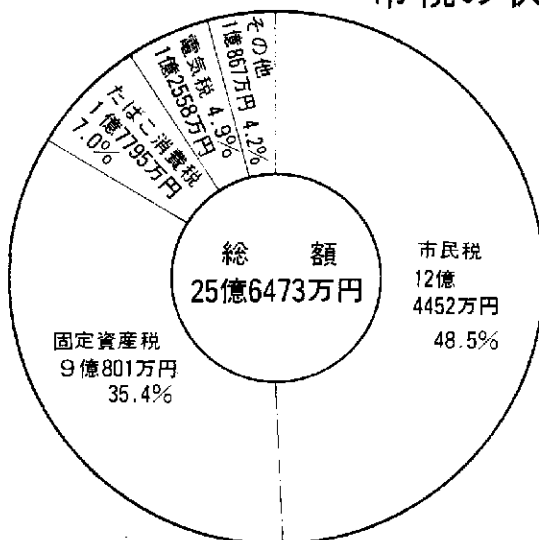
57年度は、厳しい経済状況の中でも、教育、産業の伸展、克雪都市づくり、を中心に積極的に事業を進め、社会資本の充実と市民生活の向上につとめ100億円を超える決算となりました。

市債の状況

(総額76億2705万円)



市税の状況



市有財産の状況 (58.3.31現在)

- 土地 12,193,024㎡
(うち山林11,206,035㎡)
- 建物 146,265㎡
- 現金預金 (一般会計) 6億1291万円
- 学校基金
市有地 88,254㎡
借地 148,639㎡
- 土地開発基金
土地 14,927㎡
現金預金 1億3564万円

特別会計

簡易水道

歳入 3億238万円
歳出 2億9417万円
差引 821万円

国民健康保険

歳入 19億9292万円
歳出 19億8430万円
差引 862万円

下水道事業

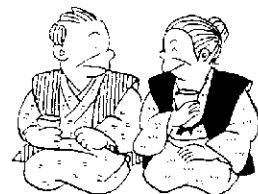
歳入 30億1029万円
歳出 29億9689万円
差引 1340万円

診療所

歳入 2207万円
歳出 2207万円
差引 0

老人保険

歳入 1億2315万円
歳出 1億1471万円
差引 844万円





おもな使いみち

総務費

防護柵設置工事ほか	763万円
浦佐駅前駐車場買収	2,788万円

民生費

老人福祉センター整備工事	293万円
笠島保育所外溝工事ほか	744万円
中条保育園新設補助金	1,000万円

衛生費

患者輸送用雪上車購入	750万円
------------	-------

農林水産業費

県農林水産業総合振興事業補助金	960万円
新地域農業生産総合振興事業	226万円
農村地域定住促進対策事業補助金	5,124万円
坂ノ又森林公園造成工事	1,353万円
第2次林業構造改善事業	9,293万円
市単土地改良事業補助金	664万円

商工費

地場産業振興センター建設費補助金	2億7,984万円
------------------	-----------

土木費

道路新設改良舗装工事	8億9,034万円
小型雪上車除雪ドザー購入	1,689万円
消雪パイプ布設工事他	2億 421万円
河川改修工事	8,965万円
街路整備事業	5,895万円
公園整備工事ほか	3,922万円
市営住宅関係工事	1,819万円

教育費

名々山小学校校舎改築	8,269万円
野中小屋体改築	4,634万円
中条中学校舎改築	1億1,808万円
下条中屋体改築	1億7,267万円
吉田中学校舎改築	2億4,943万円
笹山野球場造成工事	2億3,065万円

災害復旧費

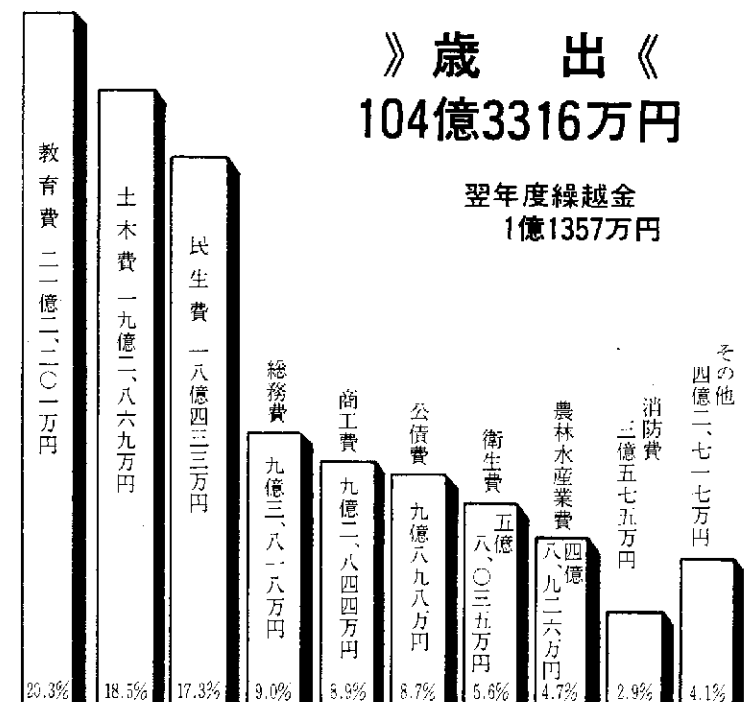
農林災害復旧工事	1億4,557万円
土木災害復旧工事	8,288万円
文教体育施設災害復旧工事	1,432万円

5万市民



》歳 出《 104億3316万円

翌年度繰越金
1億1357万円



市民1人あたりのおもな歳出

人口は58.331現在49,172人

総務費
19,080円



交通安全、雪害
対策、庁舎管理
広報、選挙

民生費
36,694円



老人、児童福祉
生活保護、保育
所、国民年金

土木費
39,223円



道路、橋梁、除
雪、河川、都市
計画、住宅

教育費
43,155円



小学校、中学校
社会教育、保健
体育、学校給食

消防費
6,218円



消防、防災、水
防、広域事務組
合

農林水産業費
9,950円



農業振興、畜産
苗場山麓開発、
林業、水産、国調

衛生費
11,802円

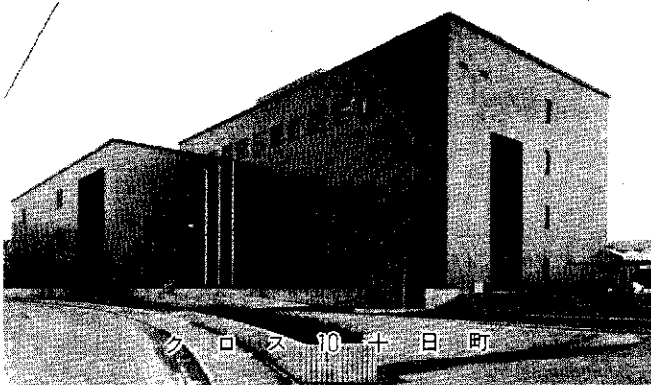


保健衛生、公害
対策、公園管理、
環境衛生、清掃費

商工費
18,881円



商工業振興、観
光、消費者行政
工場誘致



目的別歳出予算

☆予算総額 118億5243万円
 ◇割合 100%
 ◎市民1人当たり 244,728円
 (58年6月末人口で計算)



民生費
 ☆16億
 8727万円
 ◇14.2%
 ◎34,838円



総務費
 ☆11億
 4274万円
 ◇9.6%
 ◎23,595円



農林水産業費
 ☆11億
 6739万円
 ◇9.8%
 ◎24,104円



衛生費
 ☆6億
 2456万円
 ◇5.3%
 ◎12,896円



土木費
 ☆20億
 5501万円
 ◇17.3%
 ◎42,432円



商工費
 ☆6億
 4944万円
 ◇5.5%
 ◎13,409円



教育費
 ☆24億
 4978万円
 ◇20.7%
 ◎50,583円



消防費
 ☆3億
 238万円
 ◇2.6%
 ◎6,244円



その他
 ☆8億
 952万円
 ◇6.8%
 ◎16,715円



公債費
 ☆9億
 6434万円
 ◇8.2%
 ◎19,912円

58年度 6月末予算及び 執行状況 (一般会計)

当初予算 一一〇億二、二〇〇万円	6月末予算 一一八億五、二四三万円	二四億三、三四五万円 (執行率二〇・五%)	二五億一、八九七万円 (収入率二一・三%)
		収入済額	支出済額

〈公共事業執行状況〉

◆6月末予算 51億1798万円
 ●執行済額 17億9453万円
 (執行率 35.1%)

内 訳

普通建設事業

補助事業◆25億2598万円
 ●8億7887万円 (34.8%)
 単独事業◆25億4189万円
 ●8億8858万円 (35.0%)

災害復旧事業

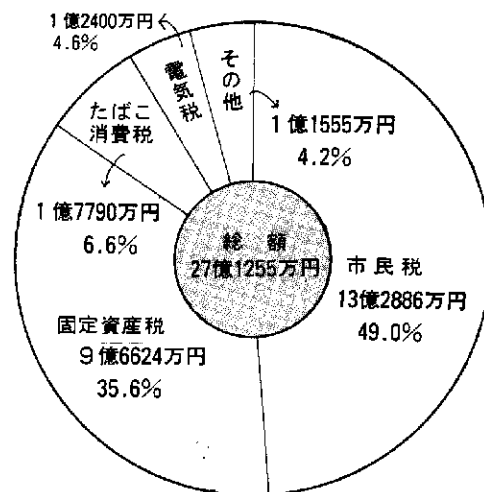
補助事業◆5011万円
 ●2708万円 (54.0%)



歳入予算

総額
 118億5243万円

市税の内訳



特 別 会 計

下水道事業 直営診療所 簡易水道 国民健康保険 老人保険



予算 19億2400万円
 歳入 7億6813万円
 歳出 2億3850万円
 差引 5億2963万円



予算 2308万円
 歳入 0円
 歳出 376万円
 差引 △376万円



予算 3億3903万円
 歳入 2340万円
 歳出 1212万円
 差引 1128万円



予算 20億1561万円
 歳入 3億1125万円
 歳出 2億5774万円
 差引 5351万円



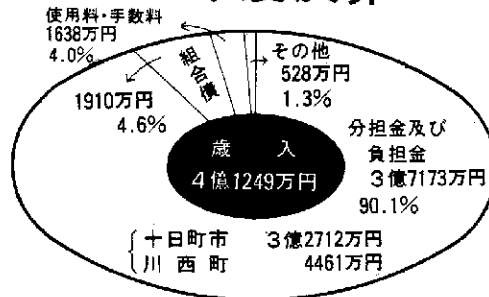
予算 14億2851万円
 歳入 2億5858万円
 歳出 2億8094万円
 差引 △2236万円

十日町市川西町

衛生施設組合

十日町市川西町衛生施設組合は、十日町市と川西町が共同で運営している一部事務組合で、ごみ処理、し尿処理、火葬場の管理・運営を行っています。また、松代町の委託処理も行っています。

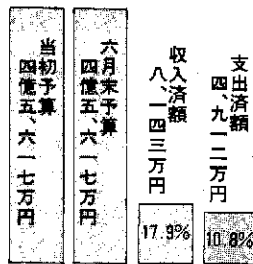
57年度決算



組合債の状況

- ごみ処理施設 1億8354万円
- し尿処理施設 3億964万円
- 埋立地施設 840万円
- 清掃運搬施設 907万円

58年度6月末予算執行状況



一部事務組合の家計簿

表とグラフでお知らせします。

57年度決算

一般会計

歳出 6億1401万円		歳入 6億4050万円	
消防費 五億八、五八六万円	緑越金 二、六四九万円	十日町市 2億9406万円 45.9%	
常備消防費 3億7598万円 61.2%		川西町 9325万円 14.6%	
非常備消防費 1億510万円 17.1%		津南町 1億3481万円 21.0%	
消防施設費 1億478万円 17.1%		中里村 7117万円 11.1%	
公債費 1682万円 2.7%		国庫支出金 2410万円 3.8%	
その他 1133万円 1.9%		その他 2311万円 3.6%	

特別会計

会計名	歳入	歳出	差引繰越
総合福祉センター	2,190	2,124	66
と畜場事業	3,662	3,370	292
計	5,852	5,494	358

(単位: 万円)

十日町地域広域事務組合

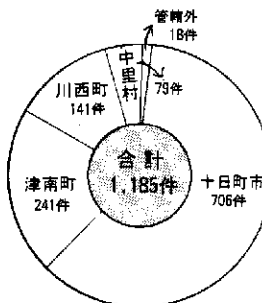
十日町地域広域事務組合は、十日町市、川西町、津南町、中里村が資金を出しあって運営している一部事務組合です。四市町村が一体となって、広域的な消防体制、と畜場、総合福祉センター（御陣荘）の各事業を行っており、都市八万住民の安定した暮らしを守る仕事を、一手にならっています。



救急出動状況

組合債の状況

- 消防庁舎 8383万円
- 消防設備 277万円
- 福祉センター 3049万円
- と畜場 1億3035万円
- 計 2億4744万円



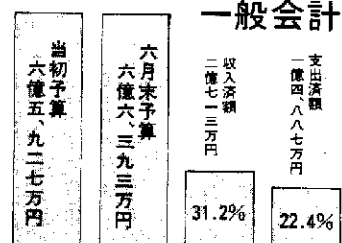
58年度予算執行状況

特別会計

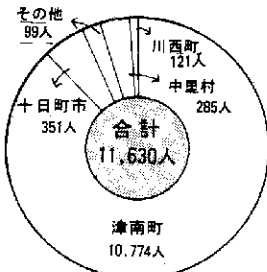
(単位: 万円)

会計名	当初予算	収入済額	支出済額
総合福祉センター	1,706	615	238
と畜場事業	2,940	1,079	298
計	4,646	1,694	536

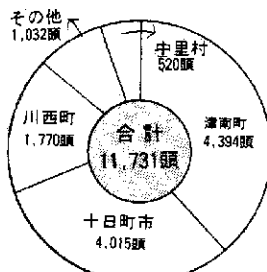
一般会計

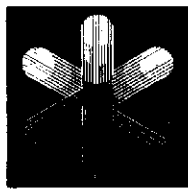


御陣荘利用状況



と畜場利用状況





クロス10

十日町

～オープンして3ヵ月～



今年五月一日にオープンした十日町地域地場産業振興センター「クロス10十日町」は、各種企画、催事等が着実に進展しています。来館者も三ヵ月合計で十一万人と多く、市民はもちろん、市外からの観光客も含め、その利用状況も順調に伸びています。

しかし、一方で、利用された皆さんの声に聞かれるように、全てがベストでないのも現段階における特徴であるといえます。このクロス10が、産業振興と観光の拠点として、より良い施設になるためにも、三ヵ月間を一区切りとし、その利用者の声を中心にして特集してみました。



この三ヵ月間で合計、二百五十四件の行事数で約十一万人の来館者がありました。また、毎月増加傾向にある観光バスも、三ヵ月間合計で二百七十七台、一日平均で約三台となっており、観光面でも確実にクロス10が定着しつつあります。

五月：行事数四十三件。世界の絨毯、民謡チャンピオン、演芸ひろば、きものまつり、デイスコ大会、十日町小唄優勝大会等オープン記念行事が多かったこともあって五万人の来館者。

六月：行事数百六件。平山郁夫講演会、シルクロード展、大塚末子講演会等で三万人。

七月：行事数百五件。県展、染織図案展、ピアホール開始など三万人。

クロス10も全て順調とは断言できませんが、将来的展望の中で、ここに住む我々みんなが知恵を出し合い、築きあげてゆることが最重要課題といえます。

利用された人たちに聞きました

地場産品のより良いシステムを



小林正二さん
(小林桐材店)

市の木「桐」関係の仕事をやっており、冬仕事として桐下駄をつくって、地場産品としてクロス10に出している。

市民みんなの財産



庭野茂美さん
(ハローホリディ)

五月のデイスコ大会をはじめ、今では、週に五日位はクロス10通い。クロス10は「借金」でなく「財産」であると考えている。行って楽しむものでなく、イベントを実際にやって見て楽しむもの。この施設の空間利用に何んとも云えない魅力を感じている。仲間の中にも無関心派は多いが、自分としては、ロコミで、仲間の輪を広げてゆきたいと思っている。我々市民のために出来た施設なのだから最大限の利用をしたい。この夏には同級会もクロス10。さらに「タモリ」を十日町に呼ぼうと計画している。その時はぜひ参加を。

小千谷市の総合産業会館の例と比較するのは悪いが、出品料が一月千円で、売れた分はそのままだ出品者に帰って来るといふ。ショーウィンドーも十日町のそれより広いらしい。同様に出来るものとは思わないが、完成間もない施設ゆえに、いろんな形を検討、研究するのも大事なことと思う。

特殊性のある企画を



安藤文平さん
(共立観光)

京都西陣会館、金沢友禅会館などのように定期的なイベント。例えば、キモノショーなどが行われても良い施設のはず。同業者たちの意見を総合すると十日町のクロス10をシビアの目で見ています。ドライブインの施設として。

若人の参加の場を



佐藤幸子さん
(電算勤務)

若い人が少ないからといって、もつと若い人が集まる場があっても良いはず。先日開催された「世界のビールフェア」に行きましたが、とても楽しかったですよ。もつと宣伝・PRすれば良いのに……と思いましたが、どんなイベントでも、内容を周知しなければ人は集まりません。素晴らしい企画には、素晴らしい人達が、必ず集ってくるものですから。

物質的文化で終わらせないために



服部宗裕さん
(華道教授)

七月上旬、花展をやらせてもらいましたが、県展の開催中であつたことから、当初の予想を超えて千三百人の入場者

ビックリ。今までは、文化・芸術的催し物の平行開催する施設が無かったことを考えれば、クロス10は大きなメリットといえます。駐車場も広く、素晴らしい施設が出来たのですから、地域文化が、物質的文化だけにならないためにも、その有効的な利用を皆さんで考え、実践してゆく必要があると思います。

郷土が生んだ平和思想の宗教家 庭野日敬師書画展 併せて…

日本高僧名蹟展 開催

8/25～31

(木) (水)

9:00～18:00

(31日は16:00まで)

クロス10展示ホール

(入場整理券)

一般300円

中高生200円



郷土出身の平和思想の宗教家、庭野日敬先生は日頃、庵もあたたまる暇もなく世界的な平和運動にご活躍をされておりますが、そのかたわら書画を独学で修得され、昨年喜寿を迎えられたそのお祝いを記念し、喜寿記念行事実行委員会において作品を集大成され「書画集」を発刊されました。

このたび会長先生のご快諾をいただき「書画集」に収められておる多彩な墨彩画・書と会長先生ご所蔵の日本の高僧・名僧の書を展覧する機会を与えていただきました。

どうぞ多数の市民の方々からご覧いただきまうようご案内いたします。

ふるさとのおみやげ1,000円お買上げ毎に抽選で

ふるさとのおみやげまつり

お買得デー8/15(月)～17(水)

買って喜ぶおみやげまつり

- 銘菓 有名菓子舗の代表的銘菓のすべて
- 干菓子 十日町、津南、松代のオール干菓子
- 地酒 10ヶ市町村7蔵元の銘酒と蔵後ワシ
- 野沢菜漬、味噌漬、紅豆漬などふる里の味
- 十日町産ネクタイ、生地工芸品、カーペット
- 木工芸品、ワラ工品、竹細工など

十日町を中心とした魚沼から松代・松之山など10ヶ市町村の物産の中から、おみやげにふさわしい商品を豊富に取揃えました。お盆をふるさとで過ごされたみなさん、産業物産館クロス10十日町のふるさとのおみやげホール展示場にぜひお立ち寄りください。

手織教室第2回生募集

前回大変好評をいただきました手織教室の第2回生を募集します。当センターで開発した白樺を用いたコンパクトで軽量な新しいタイプの家庭用手織機で手織を習いませんか。初心者の方でも安心して受講できます。

◎開講日と時間 9月1日木曜より毎週火・木・土曜日の週一回 午前10:00～午後3:00

◎受講料 月4回3ヶ月の1コース12回 1回2,000円(材料費は別に頂きます。)

◎定員 10名 定員オーバーの際は当方よりお知らせのあるまで、しばらくお待ちください。

◆クロス10の使用料◆

(単位・円)

施設名	面積㎡	時間区分					
		午前 9時～12時	午後 13時～17時	夜間 18時～22時	昼間 9時～17時	午後 13時～22時	全日 9時～22時
大ホール	528	25,000	28,000	30,000	45,000	48,000	55,000
第1楽屋	21	1,000	1,000	1,200	1,500	2,000	2,500
第2楽屋	34	1,500	1,500	1,700	2,500	3,000	3,500
第3楽屋	24	1,000	1,000	1,200	1,500	2,000	2,500
展示ホール	326	13,000	15,000	18,000	25,000	30,000	35,000
中ホール	175	8,000	10,000	12,000	15,000	20,000	25,000
第1会議室	75	3,500	4,000	4,500	5,000	7,000	7,500
第2会議室	62	2,700	3,000	3,500	4,000	5,000	5,500
集会室(和室)	70	3,500	4,000	4,500	5,000	7,000	8,000
研修室	136	2,700	3,000	3,500	4,000	5,000	5,500
グランドホール	261	13,000	15,000	18,000	25,000	30,000	35,000
2フロビー	246	7,000	8,000	8,500	12,000	15,000	18,000
バザール広場	670	10,000	13,000	15,000	20,000	25,000	30,000

※ギャラリーの無料解放

写真、絵画、書道などの各種展示会に、2階のギャラリーをご利用ください。最高10日間使用できます。個展でも可能です。〈使用料は無料です〉

●お気づきのことは、ご遠慮なく……●

クロス10に関してお気づきの点、不明な点がありましたらご遠慮なくお聞かせください。
(☎7-2323番またはハガキでも)

こんな施設利用も……

二階大ホールは、展示会、販売会、講演会など椅子席で千人まで収容可能です。また、五百人が着席して宴会も出来るようになります。同じ階の展示ホールは畳敷き(百六十二帖)も可能です。

特別企画催事、各種大型催事に利用できます。(会議等では、三百五十人まで可能)

- ご利用ください。
- ダンスパーティー
- 宴会や昼食会
- 同級会や同窓会
- 従業員の研修会や家族会
- 全国・県レベルの各種大会
- 忘年会や新年会

民間の見た目を大切に



阿部一雄さん
(福島商事)

展示会、研修会、家族会などすでに四回ほど利用した。この施設は、地場産業に携わる全ての人が育てあげるもので、それだけに愛情を持って利用し

ているつもりだ。構造的あるいは運営上に於いても多くの問題を感ずることも事実だが、特に管理、運営をする人に、私たちと同じ「商人」の心構えをもつてほしいこと。施設は公共のものであっても、その基本が経営である以上、民間の人達が見た目で積極的な情報収集をしてほしい。各関係者から使用についての感想をよく聞かれるが、きものまち十日町に相応しい施設と早く自慢したいもの。

市外の人を案内する機会が多いのですが、クロス10を自慢はしたものの、地場産業を全て紹介するにも無理があったように何か工夫がほしいような気がします。例えば、キモノについて研修が可能な講師の人が、いつもクロス10の中にいるとか。この地域の地場産業の学べる場として、充分に機能し、活用できるものをクロス10に期待したいものです。

良かった手づくりネクタイ



服部ナミエさん
(袋町・主婦)

クロス10主催の「手づくりネクタイ教室」に参加してみました。行く前は、どんなものかと

いろいろ考えていたのですが、参加して見て、本当に良かったと思つたのが実感。見本・型紙など全て用意されており、手軽につくられたので、早速家で主人につくってやりました。日常的にも手軽に出来るような、この種の教室、講座を今後も開催してほしいと思います。

産業を学べる場としての機能を



田村恭子さん
(十日町服飾専門学校)

クロス10ができたこと自体は、大きなメリットですが、振興という目的なのですから、使用料をとるだけのものでは、ならないと思います。

入札・契約事務改善のため

請負工事指名審査委員会を設置

市では、談合の疑惑があるのではとして総合体育館建築（本体）工事の入札を延期しましたが、これを機会に、入札・契約事務の適正化について見直しを行い、つぎの点を改善してゆくことを決定しました。

●請負工事指名審査委員会を設置…市長の権限に属する建設工事等の請負（現行2千万円を超える工事）について、より公正な指名を行い、建設工事の円滑な施行を確保するため同委員会を設置。委員長は助役で、収入役、総務部長、経済部長、建設部長、水道局長で構成し、市長の諮問によって審査し、答申します。

●指名業者数を増加…指名競争入札の指名業者数を従来よりも増やし、業者間の談合等の可能性をよりなくすよう配慮します。

●建設業界に対する行政指導…建設業の健全な発展をはかるためには、建設業者間での合理的な契約関係の確立が不可欠です。特に元請・下請関係、共同企業体の形成にあたって、相互の権利義務を明確にし、下請が極端に不利益を被ることのないよう配慮します。また、下請業者の選定にあたっては、できるだけ市内業者の採用に配慮するよう行政指導します。

なお、総合体育館建築（本体）工事については、個々の業者から事情聴取を行った結果、談合の事実とはなかったものと認定しました。

このため、予定どおり12業者により7月30日に入札を行った結果、9億4千3百万円で十日町市総合体育館建設共同企業体（佐藤工業㈱、戸田建設㈱、㈱丸山工務所）が落札し、8月8日に招集された市議会第4回臨時会で工事請負契約の締結について同意されました。

融資額及び利率（ ）内は老人同居等の場合

住宅の床面積	利 率		融資限度額
	当初10年間	11年目以降	
50㎡～110㎡以下 （135㎡以下）	5.5%	7.3%	480万円
110㎡超～135㎡以下 （135㎡超～165㎡以下）	6.5%	7.3%	530万円
135㎡超～150㎡以下	7.3%	7.3%	530万円

北越北線
入らないでください
鉄道用地内に

市内での北越北線の建設工事は現在ストップしていますが、

◎申込場所 住宅建設場所と同一県内の「住宅金融公庫業務取扱店」と表示した金融機関
詳細は、住宅金融公庫北関東支所（☎〇二七二 三二一六六五五番）または、お近くの公庫業務取扱金融機関でご相談ください。

個人住宅建設資金申込み受付

住宅金融公庫では、自分が住むための住宅を新築する方に対して個人住宅建設資金の申込み

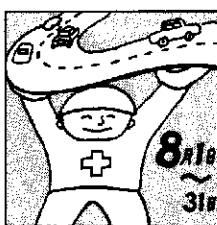
をつぎの要領で行います。
◎受付期間 八月十五日（月）～九月六日（火）まで
◎選考方法 選考（無抽選）
◎返済期間 木造の場合二十五
年以内
◎申込場所 住宅建設場所と同一県内の「住宅金融公庫業務取扱店」と表示した金融機関
詳細は、住宅金融公庫北関東支所（☎〇二七二 三二一六六五五番）または、お近くの公庫業務取扱金融機関でご相談ください。

地区広聴会は8/10で終了



市内十四会場で開催されていた「地区広聴会」は、十日の十日町地区を最後に終了しました。これまで行われた会場では、道路、河川、

工事の完了したところもあります。この鉄道用地内で遊んでいる子供がみかけられますが、転落、落石などの危険が所がたふさんあります。鉄道用地内には絶対入らないでください。



道路を守る月間
8月1日～31日

●地区ごとの参加者（%）

道一	88人
道二	42人
道三	37人
道四	270人
道五	94人
道六	75人
道七	260人
道八	75人
道九	85人
道十	15人
道十一	13人

学校、克雪など例年だされている問題を中心にしながらも、地域がこれから発展してゆくための方策を事前に話し合い、現地を視察するなどきめ細かな要望がめだっています。なかでも、観光あるいは憩いの場としての公園・広場の要望が多数です。市では九月十日までに要望書を送ってもらい、総合計画実施計画に反映してゆきます。

市議会の動き

総合体育館電気工事 請負契約など同意

市議会第三回臨時会が七月二十三日招集され、つぎの七件が上程され、いずれも原案どおり同意・可決されました。

◎固定資産評価員の選任
税務課長 涌井博氏を選任。

◎交通遺児等援助基金の設置及び管理に関する条例の一部改正
交通遺児等援助基金の額を、五百万円以内から一千万円以内に改正しました。

◎総合体育館電気工事請負契約の締結
一億三千九百万円で、十日町市総合体育館建設電気共同企業体と契約。

◎馬場小学校校舎建設工事請負変更契約の締結
総額を五百八十二万八千円増の二億二百八十二万八千円に変更。

（工事者）協和・新川屋建設共同企業体

◎北原地区簡易水道拡張工事請負契約の締結
一億百万円で魚沼水道㈱と契約。

◎一般会計補正予算
赤羽根遺跡発掘調査費など、三千四百八万円を追加し、総額を百十八億八千六百五十一万一千円とするもの。

◎下水道事業特別会計補正予算
量水器購入など三百二十二万五千円を追加し、総額を十九億二千七百二十二万五千円とするもの。

永年勤続表彰

全国市議会議長会から、永年勤続議員に表彰が行われ、十日町市議会からつぎの各議員、前議員が表彰を受けられ、七月二十三日の臨時会の席上で伝達式が行われました。

●議員在職二十年以上 佐藤利雄

●議長在職四年以上 斉木正義

●副議長在職四年以上 小海徳治



小海徳治



斉木正義



佐藤利雄

博物館収蔵民具展 その1

妻有の衣・食・住

8月10日(水)~31日(水) 博物館特別展示室 無料

子どもたちに

昔の暮らしを伝えよう

今年度の博物館夏季特別展は、市民のみならずからいただいた収蔵民具の中から「衣・食・住」をまとめ展示します。今、青少年非行が大きな問題になっていますが、一つには、貧しさを知らない世代であることに原因しているようです。この機会にぜひご家族でご覧いただき、親たちの生きた時代を語ってあげてください。子どもたちの心は、そうした親たちの責任の中で育っていくのではないかと思います。



●休館は月曜日です●開館は午前9時~午後4時30分です●「雪と織物と信濃川」の常設展もご覧ください!

衣

●かぶりもの／テヌグイ、ヤマガサ、サントガサ、ナカオン帽、カンカン帽、スキ、帽など
●結髪・化粧用具／カンザシ、コウガイ、化粧箱、鏡台など
●上体につけるもの／ウブギ、ジュバン、アイギ、アワセ、ワタイン、アイトウ、ヤマヌノコソデナシ、ハンデン、ワタコ、ハラカケ、マギン、オビなど
●下体につけるもの／シメシ、フンドシ、コシマキ、モモヒキモンペ、ゲートル、キャハンなど
●雨具・防寒具／カラカサ、キゴザ、ミノ、スゲボシ、マント二重マワシ、カクマキなど
●はきもの／タビ、ゲタ、ソウリ、ワラジ、ツマカケなど
●洗濯・裁縫用具／アクタレオケ、セントクイタ、ハリイタ、ハリバコ、タチバン、コチなど。

食

●炊事用具／オケ、ヒシヤク、ザル、ボテ、ナベ、カマ、ゴトク、ワタシ、セイロなど
●調理調整具／マス、ミボ、イス、フルイ、チャノコバチウス、キネ、ソバウチボウなど
●飲食物具／ハコゼン、ミツマタゼン、ベントウバコ、メンツ、スイトウ、オワン、ハシなど
●飲食物具に付随するもの／ナベシキ、カマシキ、メシビツ、メシツグラ、オカモチなど
●嗜好品用具／カンヅクリ、ブドウヅクリ、サカヅキ、サカダル、クスリセンシ、タバコボン、キセル、ズツキンなど
●保存・加工・製造用具／カメツボ、ミソオケ、シヨユタル、コメビツ、コメドウシ、トウフバコ、ミソカエシなど。

住

●敷物／ムシロ、ゴザ、タタミなど
●寝具／クズブトン、ネシキブトン、ヨオギ、マクラマクラバコ、カヤなど
●暖房具／ヒバチ、アンカ、ユタンボ、コタツ、ゲイスなど
●灯火具／タンコロ、アンドンロツカク、ユミハリ、テシヨクランプ、ローソクタチなど
●いろり／ロエン、ジザイカギヒバシ、ハイナラシ、ツケギ、ヒフキダケ、ケシツボなど
●井戸・屋根・畜舎用具／ツルベ、ツルベオケ、イカリ、ヤバサミ、ヤネヤツチ、コバワリナタ、コバワリ台、コバ、カイバカギ、ウマノオケなど
●その他雑具／ツグラ、ネコツグラ、ハイトリ、カトリ、ネズミオトシ、カギ、カケザ、カミフダ、エガミなど。



「教えてくださいコーナー」を作ります。ぜひご覧いただいて名称や用途を教えてください。「不足している民具」にみなさんの協力を!

広げよう…市民のなかにスポーツの輪を

高めよう…みんなの手で友愛の輪を

たいく・ スポーツコーナー

〇市教育委員会体育課 ☎7-3111内326
〇市民体育館 ☎7-5208

市民体育館…一般開放 (昼の部)

- 毎週火・金曜日
午後1時～5時
- 始める前に事務室に申し出てください。
- あとかなづけ、モップそうじをしっかりとねがいます。
- ラケット・ボール類は体育館に若干の用意はありますが、できるだけ各自でもちってください。



第2回

親と子のつどい

8/21(日)

雨天の場合は中止

〈申し込み〉

〇休までに、体育課、市民体育館、羽根川荘に申込んでください(申込用紙有)

主催：市教育委員会・六箇地区体育協会

〈目的〉

- 野外活動を通して自然に親しむ
- 親と子の交流を深める
- グループ間の交流を通しての仲間づくり

〈会場〉塩ノ又森林運動公園(六箇塩ノ又)

〈参加料〉・大人 1名 300円 (保険料含)
・子ども 1名 100円

※当日、会場にて受付ます。

第2回

壮年ソフトボール 大会

●参加料

1チーム2,000円

主催：市教育委員会一主管：市体育指導委員会

日ごろスポーツする機会の少ない壮年層・婦人層を対象にソフトボールを通して「健康の保持増進」「親睦を深める」ことを目的に実施します。

- とき 9月4日(日)午前8時30分～〈雨天中止〉
- ところ 青少年野外スポーツセンターほか
- 参加資格 40歳以上の男子、20歳以上の女子
1チーム9～15名で女性2名以上、男性6名以上
- 申込み 所定の中込用紙に記入の上、〇休正午までに、体育課または、市民体育館へ申し込んでください。

テニス大会

第2回市長杯ダブルストーナメント大会

とき 8月21日(日)(雨天…8月28日)

ところ 城ヶ丘テニスコート

参加料 1チーム2,500円

申込締切 8月16日必着

(参加料を添えて)

申込先 市内本町2村山昭夫(カヌマン)

第3回赤M杯軟式庭球

都市クラブ対抗選手権大会

とき 8月28日(日)(雨天…9月4日)

ところ 信濃川運動公園テニスコート

参加料 1チーム(団体)1,500円

(当日会場にて受付)

申込締切 8月15日必着

申込先 市内稲荷町2、字都宮正人

(☎7 8862)

婦人軟式庭球大会

とき 9月4日(日)

ところ 信濃川運動公園テニスコート

婦人硬式テニス大会

とき 9月18日(日)

ところ 市営城ヶ丘テニスコート

第31回県青年大会

8/20-21日、糸魚川市

当市より、陸上、バスケットボール、バレーボール、卓球、剣道、軟式野球に70名の選手団が出場します。ヨロシク応援お願いしまへス。

8月市民プール予定

- 〇～16・25～27日は午後5時閉場
- 〇は午前中開場。午後は閉場します。
- そのほかの日は、午後7時閉場となっています。

第18回全日本柔道少年団十日町分団大会成績結果 <7/24、市民体育館>

◆団体戦 中学の部	◆個人戦 中学2年	中学3年	小学5・6年	小学4年以下
1位 水沢中B	1位 上村重来(水中)	1位 金沢康生(水中)	1位 種崎直基(東小)	1位 大場 晃(十小)
2位 十町中A	2位 村竹重夫(十中)	2位 阿部 寧(十中)	2位 藤部辰広(江小)	2位 白井健一(東小)



〈▲小・中学生、親、お年寄 2,000人が参加〉

昨年、中学生の非行が問題となった水沢地区では、「親子で早起きして、非行のない元気な心身をつくらう」というテーマで、夏休み初日の7月24日から、非行防止のために新しい形の地域運動「千人体操」が開催されました。これは、従来のラジオ体操は、小学生だけだったものを、これを機会に、中学生そして子どもたちの親と、地域一体となった活動にし、地区から非行の芽をなくそうというもので、夏休み期間中、地区約40カ所での運動が続けられます。

〈グループ紹介〉

MMC軟式テニスクラブ

発足以来、今年で五年目を迎え、会員も年々増え、ユニークな人が多く個性豊かなクラブです。テニスだけでなく、バーベキュー、海水浴、ボーリング大会など、親睦と健康を保つために楽しくやっています。

練習は火・木・土曜日の朝、五時半より十時でやっています。(ナイターも数カ所)専属のコーチもいますので、初心者もどうぞ、若者大歓迎。



窓口は、クマヤ本舗 ☎2-2494
仁成館本舗 ☎2-2948

南インド古典舞踊公演



日時 8月22日(月)
会場 クロス10十日町
会費 5,000円(食事つき)
開演 午後6時30分(開場6時)
プログラム

- アジア最古の叙事詩「ラーマー・ヤナ」より
 - 太陽神スーリヤなど自然神
 - シバ神などインドの神々 ほか
- ～神に捧げる、神々の話し、神話を踊る～
主催 インダンスを観る会
後援 イン大使館・インド政府観光局ほか
問い合わせ 大池市民施設(☎2-2396番)

お子さんのことでお悩みの方は「少年相談」を

- ◆少年育成センターに窓口を設けています。
- ◆電話による申込みも受け付けます。

お気軽にご利用ください。

十日町少年育成センター
TEL 7-8918

週間から十日間くらいかかります。

「お客様の相手をしたりしながら、一反織るのに一週間は、きものを着て実演すること、ほとんどなかったのですが、これからは、きものまつりや大きな行事の時には、着てやりたいと思っています。

先日、塩沢町のつむぎの里や小千谷のサンブラザの実演コーナーを勉強に行きましたら、私の未熟さにガッカリしましたが、ほかにない十日町紬の良さを生かすよう一生懸命勉強するつもりです。手織りは大好きですから。」

講演 「現代人と学習」
片野二郎
(新潟市社会教育課)
※速記、レタリング、保育、アマチュア無線、実用英語など専門家の面接指導もあります。

テーマ 「我が家の交通安全」

交通安全家族

応募期間 七月一日～九月二十日まで(消印有効)
応募区分 小学生低・中・高学年・中学生・母親、一般の各部
応募方法 (一)小学生・中学生の部：四百字詰原稿用紙三枚以内
(二)母親・一般の部：五枚以内
送り先 〒100、千代田区永田町一六二、総理府交通安全対策室交通安全作文募集係
問い合わせ 市民生活課環境係(七三一一番内線一四〇)へ

交通安全家族

応募期間 七月一日～九月二十日まで(消印有効)
応募区分 小学生低・中・高学年・中学生・母親、一般の各部
応募方法 (一)小学生・中学生の部：四百字詰原稿用紙三枚以内
(二)母親・一般の部：五枚以内
送り先 〒100、千代田区永田町一六二、総理府交通安全対策室交通安全作文募集係
問い合わせ 市民生活課環境係(七三一一番内線一四〇)へ

文部省認定社会通信教育 研究集会開催

文部省認定の社会通信教育地方受講者の学習成果をあげるため、面接指導の機会を提供する研究集会が開催されます。

期日 九月四日(日)
会場 新潟市立宮浦中学校
参加者 文部省認定社会通信教育受講者と新たに受講を希望する人。

参加申込み 八月十五日までに市教育委員会社会教育課(学校町、十日町公民館内)へ「はがき」に、(一)氏名、(二)年齢、(三)性別、(四)職業、(五)住所、(六)希望課程を明記して申込んでください。問い合わせも同課(☎七五一〇)へ

戦争を考える会 映画

日時 8月20日(土)
午後2時～
午後6時～
会場 十日町市民会館講堂
入場料 300円(中学生以下無料)
映画
●「歴史一核狂乱の時代」
●子どもたちの昭和史
「大東亜戦争」
主催 戦争を考える会「水曜会」

クロス10で

手織り実演

「買い物に行く途中の稲荷町あたりで、いつも手機を織るととても良い音がしていました。私も習いたいなと思っていたら、運よく訓練校で半年間、実習を受ける機会に恵まれましたね。」

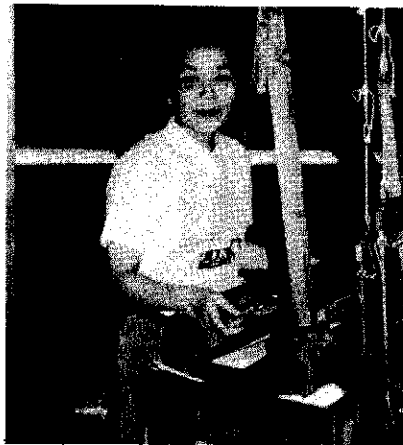
「クロス10で手織りの実習をするなんて思ってもみなかったのですが、訓練校の先生からやってみたいかと勧められました。最初は教室みたいなところで織るのかと思っていたら、物産ホールの中だし、オープンからしばらくは冷汗いっぱい何をしてるのかもわからないくらい夢中でした。私よりも技術が優っている人は市内に沢山いらっしやいますしね。」

「お客様の相手をしたりしながら、一反織るのに一週間は、きものを着て実演すること、ほとんどなかったのですが、これからは、きものまつりや大きな行事の時には、着てやりたいと思っています。」

先日、塩沢町のつむぎの里や小千谷のサンブラザの実演コーナーを勉強に行きましたら、私の未熟さにガッカリしましたが、ほかにない十日町紬の良さを生かすよう一生懸命勉強するつもりです。手織りは大好きですから。」



西本町二 高橋 園さん



県職員(中級、初級) 学校事務職員募集

県人事委員会では、来春採用の県職員(中級・初級)と、市町村立小中養護学校事務職員の採用試験を次のとおり行います。

受付期間 八月二十六日～九月十六日

第一次試験日 十月十六日

試験職種・採用予定人員

- 中級：農業改良普及員(若干名)、診療放射線技師(二人程度)、婦人警察補導員(三人程度)
- 初級：一般事務A・B(若干名)

県人事委員会では、来春採用の県職員(中級・初級)と、市町村立小中養護学校事務職員の採用試験を次のとおり行います。

視員(六人程度)

- 学校事務職員(十五人程度)

受験資格 ●中級：昭和三十三年四月二日～三十九年四月一日までに生まれた人。 ●初級：学校事務職員：三十七年四月二日～四十一年四月一日までに生まれた人。 ※交通巡視員は女子に限る。

詳細な問い合わせは、県人事委員会事務局(千九五一、新潟市一番堀通り町 県庁分館内)へ

警戒

穂いもち病多発

梅雨明けの遅れや急激な気温の上昇などの異常気象のため、穂いもちが多発するおそれがあります。

穂いもちの防除は早期の薬剤散布しか打つ手がありません。穂いもち防除を必ず実施しましょう。

防除時期

◎早生の穂揃、中生の出穂直前

使用薬剤

カスラブサイド・ヒノラブサイド粉剤 四・五キログラム

十日町市穂いもち対策本部

(農業改良普及所、市農協、農業共済組合、十日町市)

八月上旬～中旬
◎早生の傾穂初期、中生の穂揃
八月中旬

ごみ収集のお休みについて

衛生施設組合では、次の日、ごみの収集を休ませていただきます。

八月十五日(月) お盆
八月二十七日(土) 祭り
なお、焼却場は、両日とも一日中開けてありますので、持ち込みのごみは焼却できます。

お願ひ
ごみが大変燃えにくくなってきました。水切りをよくして出してください。

上原住宅展示会

のお知らせ

県住宅供給公社では、昨年好評だった住宅展示会を、今年も上原団地で開催します。

展示期間 八月二十日(土)～九月四日(日)

展示戸数 十二戸(全戸高床式)

分譲価額 千三百万円台

●千六百万円台
●千三百万円台五戸
●融資 ○住宅金融公庫 最高八百万円、利率：当初十年間五・五％、十一年目以降七・三％、償還期間：最長二十五年
●公社立替 最高六百五十万

寄付ありがとう

万円、利率：四百万円まで四・五％、四百万円超過八・〇％
自己資金 百万円台から
お問い合わせは、建設課建築住宅係(六七 三二二番内線二六二)へ

▼喜楽会 千二百円、▼羽根川荘窓口募金 三千七百五十九円、▼二ツ屋嫁の会 五百円、▼朝日堂レコード会員 三万円
▼桑原光江 千七百七十円、▼内藤直義(桜木) 千円、▼大島芳平(本町四) 五千円、▼佐藤敏夫(北鑑坂) 二万一千円、▼庭野日敏(東京都) 百万円、▼本町五・六丁目青年部会 三万

山陰集中豪雨 救援金受付中

受付場所 日赤十日町市地区(市社会福祉事務所内)

受付期間 八月二十五日まで

停電のお知らせ

▼八月十二日(金) 午前九時正午、山陰の一部上新田第二、

八月の交通キャンペーン

いねむり、わき見
運転はやめましょう

●事故発生件数

— 13件 —

●傷者数

— 19人 —

(7月分)

おとがさ

○今年で五年目の地区広聴会が終り、これまで最高の二千人が参加しました。クロス10日町がオーブンして三ヶ月過ぎましたので、色々の声を取材しました。市民と語る日では地域医療をテーマに話されました。広くお聞きしたご意見を本気で施策の中に織り込んでゆくのは、勿論行政の仕事です。